

入学準備金

小学生も 中学生も

入学前支給が決定

日本共産党

上田さち子です



2017. 9. 10 号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五・十八

電・三五二八二三

スーパー万代

北交差点に「横断歩道」整備!



臨港線のスーパー万代前交差点

地域のみなさんから、強い要望のあった臨港線のスーパー万代前交差点に、9月中旬「信号機の設置と横断歩道」が整備されることに。みなさんの交通安全に大きく貢献できてホントに良かったです!

9月議会が始まっています
が、補正予算案で来春入学する
新小学生506人・新中学生593人に、入学準備金が3月に支給されることが決定しました。予算は、既決予算と合わせて2600万円。
経済的困難を抱える家庭の児童や生徒に対する就学援助制度がありますが、その中の

**9月11日(月)
午後3時過ぎから
本会議質問します**



- ① 国保の県統一化
- ② 敬老バス制度導入を
- ③ 改良住宅と普通市営住宅について



「入学準備金」は、ランドセルや制服購入等に必要なお金ですが、これまで入学後の7月支給となっていました。
私は3月議会で取り上げ、「7月では間に合わない、入学前の3月に支給を!」と教育委員会に改善を求めてきた者としてうれしい報告です。引き続き、増額を求めます。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。
ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

2016年度・西宮市決算

過去2番目に多い市税収入で、貯金(基金)は256億円!

9月議会では、昨年度・2016年度の決算が審議されます。決算の概要は、今年も24億6400万円の黒字となっています。

特徴は、市民のみなさんが個人市民税や固定資産税などの市税を納付されていますが、その額は859億円と、過去2番目の額を記録していること。その結果、ご家庭の貯金にあたる「基金」のうち、財政・減債・公共施設保全の3基金合計は256億円。

北朝鮮のミサイル発射・核実験に抗議!!の「決議案」を提案

北朝鮮は8月29日、国際社会が強く自制を求め対話の道を模索している中、日本列島上空を通過させる中距離弾道ミサイルを発射。さらに、9月3日には6回目の核実験を強行し、軍事的緊張を激化させました。

日本共産党は直ちに抗議の声明を発表しましたが、西宮市会議員団も、いま開会中の9月議会に、抗議を込めた「決議(案)」を提案しました。世界中で「対話」による解決こそ求められています。



円。アサヒビール跡地購入で土地開発公社に貸し付けている55億円を加えると、ナント西宮市の資金余裕は311億円にも上っています。

市民のくらし応援へ、「基金」活用を!

万一の場合に備え、100億円程度の「基金」は必要だと考えますが、300億円以上もの資金余裕が必要でしょう。もっと、市民のために有効活用すべきですね。

市民の願いをまとめ、2018年度予算編成に「申し入れ」

市議団は8月31日、市民や関係団体から寄せられた要求を466項目にまとめた2018年度の西宮市当初予算編成に対する申し入れ書を、市長に手渡しました。①子ども医療費無料制度の所得制限撤廃 ②高齢者のバス運賃半額(敬老パス)創設 ③介護保険料や利用料の減免制度などを盛り込んでいます。(申し入れ書必要な方はご連絡を)

